

校報



はが

令和8年1月29日 No.119

高め合える三学期に

校長 上林 照代

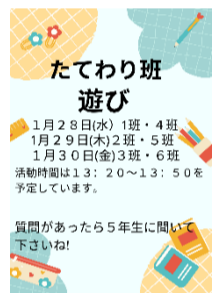
冬らしい寒さの中で新しい年を迎えた令和八年。子どもたちは、二日から降った雪でたくさん遊んだことでしょう。保護者の皆さま、地域の皆さまにおかれましては、ご家族おそろいで新しい年を迎えられたこと、心よりお喜び申し上げます。また、日頃より本校教育活動にご理解とご支援をいただきありがとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひします。

三学期の始業式で子どもたちに、「三学期は短い学期で、みなさんが学校に登校する日数は、五十日ほどです。二学期に友だちと『助け合い』をしながら身につけた力を、さらにレベルアップできるように、三学期は友だちと『高め合い』をして生活しましょう。」と話しました。自分一人ではしんどいことも、友だちとともに活動することで、さらに頑張ろうと思ったり、自分のやってみたいことに挑戦したりできるのではないのでしょうか。子どもたちには、そのような日々を過ごしてもらいたいと思います。

先日は、図書委員会の児童が、全校生に図書室の利用を呼びかけました。様々な本を読んでもほしいとの思いで、1・2・3のビンゴカードを作成し、本の背表紙に貼ってある番号の本を借りたら印をつけるという素敵なアイデアを考え

ていました。(図書室の本は、日本十進分類法に基づいて、「総記」「哲学」「歴史」「社会科学」「自然科学」「技術」「産業」「芸術」「言語」「文学」の10の分野に分けてまとめられています。それらの分野に0から9の数字を振って、本に該当の番号のシールを貼っています。数字は「0総記」「1哲学」「2歴史」「3社会科学」「4自然科学」...となります)。新たな本との出会いが楽しくなりますね。

また、五年生が中心となって、「六年生ありがとうプロジェクト」を計画しています。これまでもお世話になった六年生と、楽しい思い出づくりをしようと呼びかけました。お知らせは、タブレット端末で作成したチラシを活用したようです。チラシは個性あふれるレイアウトになっていて、それほど時間をかけずに作成したときいて驚きました。



このように、子どもたちは、みんなで楽しい学校生活をつくらうと知恵を出し合っています。毎日の学校での学習にも落ち着いて取り組む空気が定着しており、着実に学びを進めている姿がみられます。学校生活の中で垣間見える子どもたちの成長ぶりをうれしく思います。

今学期も様々な学習活動を通して、お互いを高め合える児童の育成に取り組みます。ご支援・ご協力をどうぞよろしくお願ひします。

1・17「ひょうご安全の日」防災学習

今月六日には、ここ波賀でも揺れを感じる島根県東部地震が起こりました。家庭やそれぞれの場所でも過ごしていた子どもたちが、自身の命を守る行動がとれただろうか...と心配しました。いつ、どこで起きるか分からない地震に備え、防災学習や避難訓練を様々な状況で行っていただくことが大切だと感じました。

今年の一・17防災学習では、掃除の時間中の地震の発生を想定した避難訓練を行いました。これまでの訓練は、授業中に地震が起こった想定での避難訓練でしたが、今回は、児童が、それぞれの掃除場所から自分たちで避難経路を考えて避難場所に集合するという訓練をしました。縦割り班のリーダーである五・六年生、掃除場所によっては四年生が低学年に「頭を守って」「静かに待とう」「避難するで」と声をかけながら秩序ある避難行動をとることができていました。日頃から、全校児童が関わりあう機会が多く、高学年が優しくリードしてくれるおかげです。

三十一年目を迎える阪神・淡路大震災の日、どんなことがあったのか、家の人に聞いてみてください。子どもたちに伝えました。地震等、甚大な被害を受けた経験と教訓を踏まえ、今後も実践的な防災学習を推進していきます。

波賀の昔のくらしについての学習

三年生は、三学期から社会科で「波賀の昔の道具やくらし調べ」に取り組んでいます。地域の方に協力いただき、昔の道具にふれることで、くらしのうつりかわりや、身近な地域の場所への関心が広がっています。



2月の予定

- 2日(月) 中学校入学説明会(6年生)
- 3日(火) かけ足開始、スクールカウンセラー来校  
波賀学園小中一貫校教育推進委員会総会
- 4日(水) あおぞら文庫
- 9日(月) 小学校入学説明会
- 11日(水) 建国記念の日
- 13日(金) PTA本部役員会
- 16日(月) 委員会活動
- 18日(水) 読み聞かせ、授業参観、学級懇談会
- 20日(金) クラブ活動
- 23日(月) 天皇誕生日
- 25日(水) 校内マラソン大会(メイプルスタジアム周辺)
- 27日(金) 新1年生体験入学



5年生の「こにぎり屋」「We support UNICEF 賞」受賞!

11月号でお知らせした、5年生が「命をいただく」という学習の一環として取り組んだ「こにぎり屋」の募金活動が評価され、日本ユニセフ協会から「We support UNICEF 賞」をいただきました。この活動で集まった募金は、UNICEFを通して、世界の子どもたちの命や健康、学びを支える活動に役立てられます。子どもたちは、「命をいただく」学習で感じた、食べ物や人の支えへの感謝の気持ちを、世界の子どもたちの命を支える行動へとつなげることができました。

当日は、多くの保護者や地域の皆様が「こにぎり屋」に足を運び、子どもたちの思いに応える形で購入してくださいました。その一人ひとりの行動が、募金につながり、今回の受賞へと結びつきました。

子どもたちにとって、自分たちの学びが世界とつながっていることを実感できた、かけがえのない経験となりました。ご来店くださった皆様に、心より感謝申し上げます。

